

## サンクゼールフード製造部ビジネスユニット 関春樹さん 「優秀勤労障がい者長野県知事表彰」を受賞

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約160店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）のパートナー（従業員）である関春樹が「優秀勤労障がい者長野県知事表彰」を受賞しました。2023年9月22日（金）長野市芸術館で表彰式が行われました。



長野県及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部では、9月の障がい者雇用支援月間に合わせて、「障がい者の雇用の促進と職業の安定に貢献した優良事業所」、及び「優秀勤労障がい者」に対して長野県知事表彰を行っており、この度、後者でフード製造ビジネスユニットの関春樹が表彰を受けました。当社では2018年に高橋強が同表彰を受けており、2人目の受賞となります。

関春樹は今年で入社20年。夏の暑い日も冬の寒い日も毎日元気に徒歩で通勤し、工場内で自社製品づくり、力仕事や廃棄物の処理などの業務を行っています。知的なハンディキャップを持ちながらも、常に集中して真剣に業務を行う姿は、社内でも模範ともいえる存在。会社の行事にも積極的に参加しています。

普段の工場勤務とは異なる独特な会場の雰囲気や、なかなか着ることのないスーツでの登壇ということもあり、表彰式はとても緊張しているように見えました。しかしながら、凛としたまなざしと堂々とした姿で、大きな表彰状を両手でしっかりと受け取りました。式の終了後も緊張が収まらず、声をかけても口数は少なかったものの、「ありがとうございました」と、いろいろな方に丁寧に感謝の気持ちを伝えていました。

サンクゼールは、多様な人材によって支えられており、障がいを持つ方についても、様々な職種・業務領域で働いてくださっています。より良く働けるような就労環境の整備や機会の提供を行うことによって、それぞれの個性や能力を活かしながらご活躍いただけるよう、今後も会社をあげて努めてまいります。